

「雑草イネ」を知っていますか？

収穫したお米に赤い米つぶが混ざっていませんか？
それはもしかしたら「雑草イネ」かもしれません。

雑草イネは主に直播栽培を行っている田んぼで問題になっています。

雑草イネは古代米や赤米栽培品種とは違います。

発見が遅れて放置すると3～4年くらいで田んぼが雑草イネだらけになってしまうこともあります。

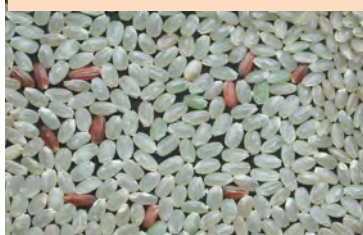
雑草イネがまん延すると収穫物の中に混ざってしまうため、お米の等級を下げる原因となります。

どちらも直播栽培でコシヒカリを作っている田んぼですが...

こちらは雑草イネが
生えていない田んぼ

こちらは雑草イネだらけに
なってしまった田んぼ

収穫物の中に赤米が
混ざっている様子



雑草イネの見分け方

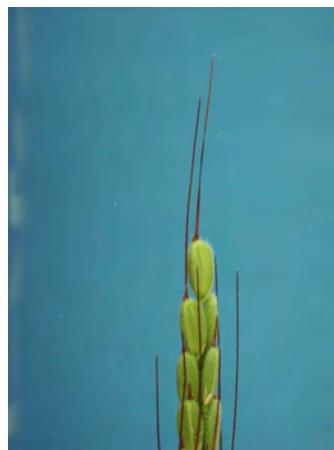
雑草イネのまん延を防ぐには早く発見して発生数が少ないうちに防除することが大切です。

発見するための主なポイントは3つあります。

(1) 出穂した穂の様子ที่植えたイネと違う



ふ先に色がついている



芒がある

(2) 粃が落ちやすい

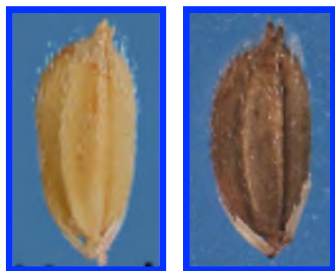


風などで
粃が落ちる



穂を一度
握るだけで
ほとんどの
粃が落ちる

(3) 粃・玄米の様子が植えたイネと違う



粃の色が
黒い

コシヒカリ 雑草イネ



雑草イネ玄米

コシヒカリ
玄米

玄米に
色が
ついて
いる

田んぼに生えた雑草イネは 徹底的に取り除く必要があります

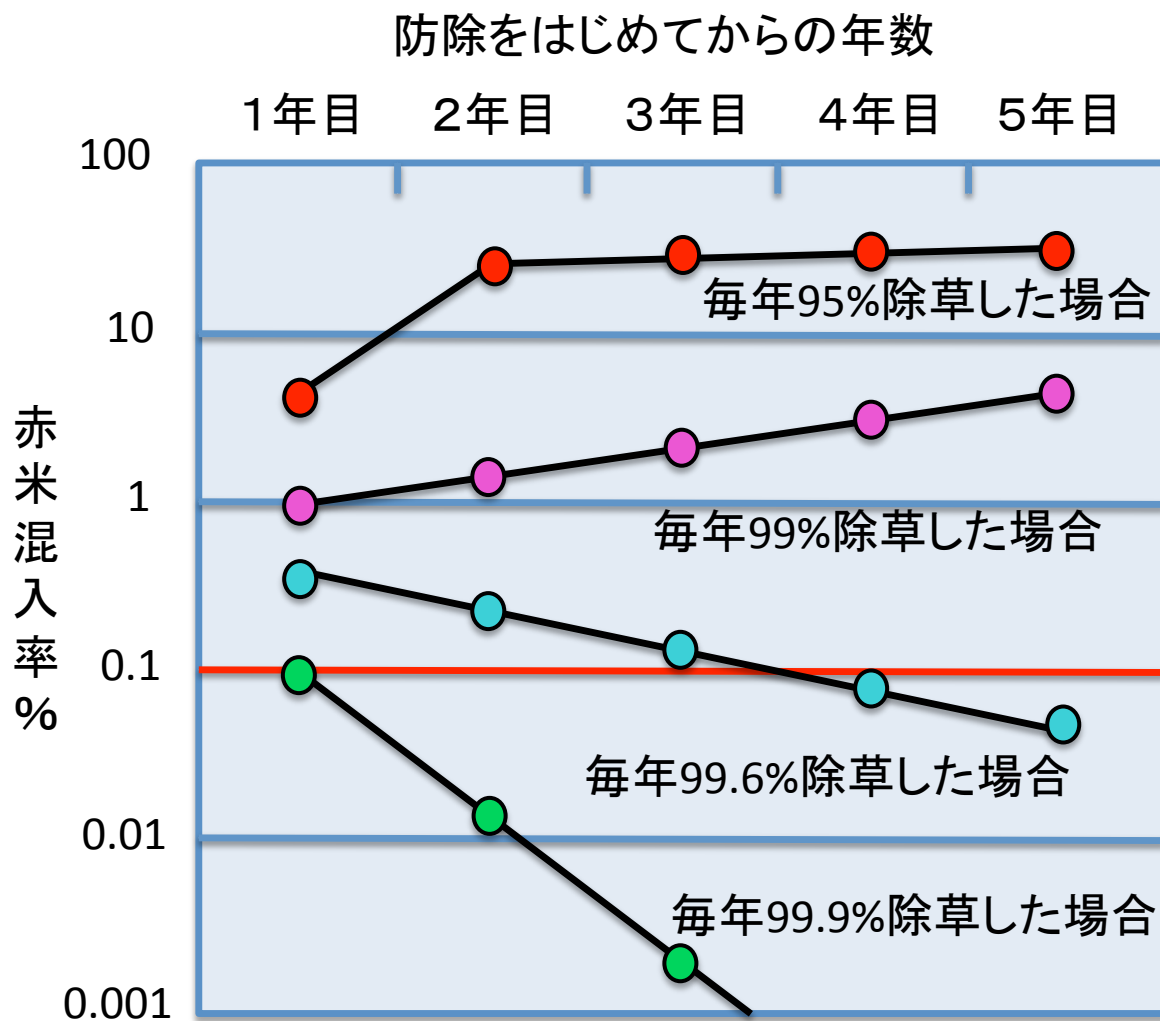


図 土中に雑草イネ種子が200粒/m²ある田んぼで
お米を作った場合の収穫物への赤米混入率の予測
赤米混入率が0.1%(図中赤線)以上だとお米の等級がさがる。

雑草イネの種が一度ふえてしまったら、徹底的な防除を3～4年
続けて行わないと、田んぼから雑草イネをなくすことはできません。

田んぼから**徹底的に**取り除けば
雑草イネはこわくありません！！

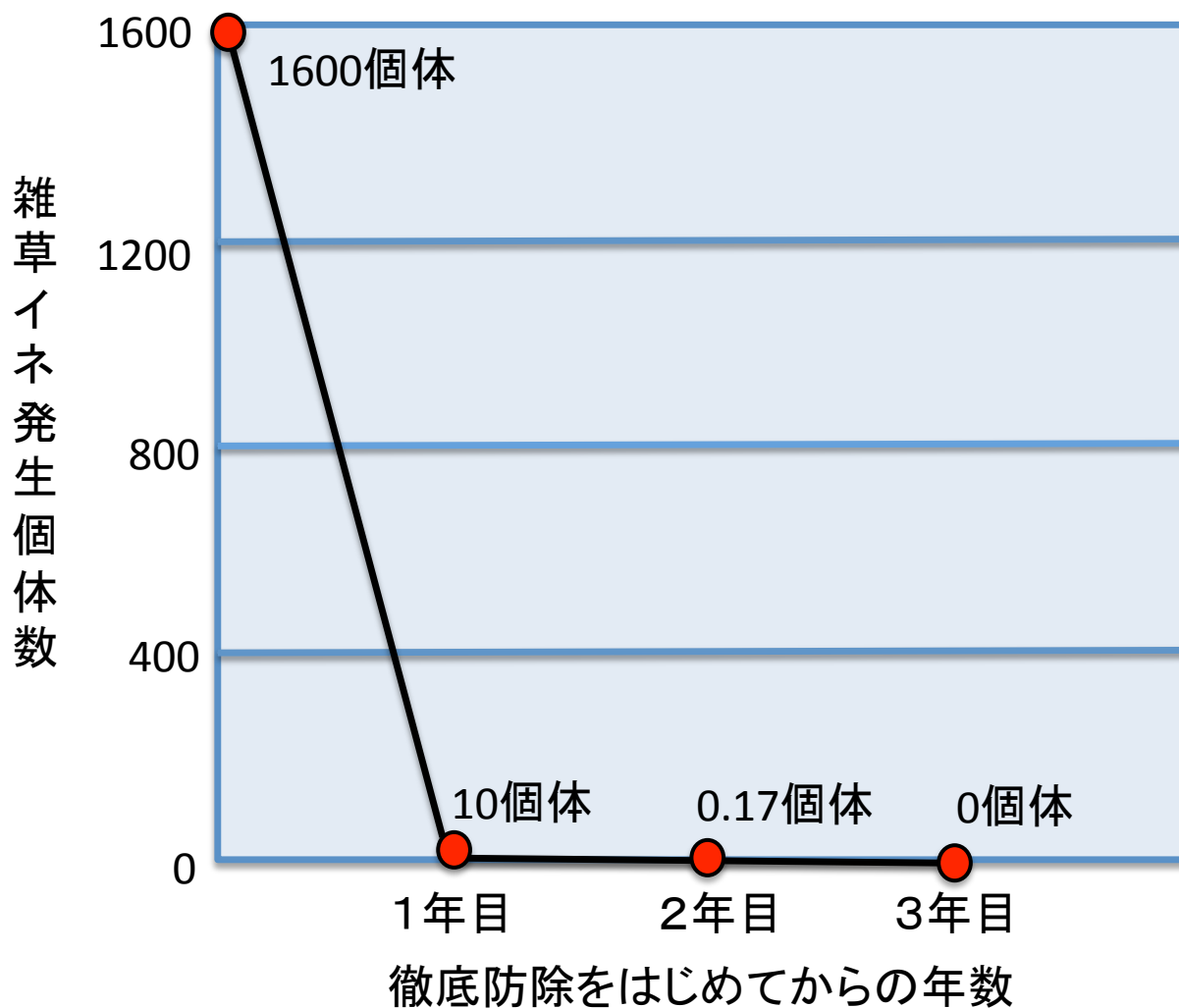


図 雑草イネがまん延した田んぼで種を落とさない(徹底防除)ようにした場合の雑草イネ発生個体数の推移
雑草イネ発生個体数は1アールあたりの発生個体数を示す。

雑草イネの早期発見が遅れると3～4年でまん延することがあります。ただし、種の寿命は短いので、田んぼに生えている雑草イネを徹底的に取り除いて新しい種を落とさないようにすれば、雑草イネを田んぼからなくすことができます。